

令和7年度 第3回 佐久間小学校「学校運営協議会」 会議録

- 1 開催日時 令和7年12月8日(月) 13:30~15:30
- 2 開催場所 浜松市立佐久間小学校 会議室
- 3 出席委員 高氏秀佳、鍬下昌子、柴田明美、市橋秀和
永田純代、伊藤由希、原多佳子
- 4 欠席委員 坂口義和、大見 芳、小嶋直美
- 5 学校支援CD 山本明子、井邊俊任
- 6 学校 平野直孝(校長)、小野佳貴(教頭)、西谷直訓(CS担当教職員)

- 7 教育委員会 参加なし
- 8 傍聴者 0人
- 9 協議事項
 - (1) 議長選出
 - (2) 前回会議録確認
 - (3) これまでの学校教育活動
 - (4) 本日の授業参観について
 - (5) 令和7年度 全国学力・学習状況調査委について
 - (6) 佐久間小統合関係資料館について
 - (7) 連絡
- 10 会議録作成者 西谷直訓(佐久間小教諭)
→ 会議開催前に佐久間幼稚園、佐久間小学校の視察や授業参観を行った

- 11 会議記録
資格確認 7/10人の委員の出席があり過半数を超えているため会議は成立
 - (1) 議長選出
高氏会長に引き受けていただくことで全会一致

 - (2) 前回会議録確認
・第2回終了後、資料をさくら連絡網でお知らせをして内容を確認してもらっている。

 - (3) これまでの学校教育活動 (教頭)
・9月から12月までの教育活動については、校長挨拶にて報告をしていただいた。

 - (4) 本日の授業参観について
鍬下：幼稚園は落ち着いた様子だったが、少し照れを感じている様子も見られた。
小学校は浦川小から加わった3人も違和感なく活動できている。
原：園児の照れは成長の表れだと感じる。
柴田：幼稚園はのびのび活動している。小学校は見ていて優しい子が多い。

井邊：小学校の体育の授業は、指導者の子供への声掛けがよい。

永田：対戦するチームの子も応援する姿から、共生の気持ちを感じる。

伊藤：幼稚園の活動は、お便りの様子から見ても内容も濃く、楽しそうである。

小学校の全校体育は、みんなが仲良く楽しそうであった。

高氏：少ない人数だからみんなが分かりあっている。だからこそ、言葉のかかわりが増えたり、自らの思いを言葉で表現できたりしていけるようになるのもっとよくなる。

恩田：言葉で伝えることは難しいところもあるが4月から園でも実践している。

継続して取り組ませていくことが大切である。

（５）令和7年度 全国学力・学習状況調査委について（教務）

- ・資料を見ての説明。国語、算数の2教科について全国平均、浜松市の平均、佐久間小の平均を比べて、今年度の傾向と今後の対策について報告。

（６）佐久間小統合関係資料館について

事務：資料館開設への経緯を改めて説明。また、資料館整備について必要物品、用意可能な物品について説明。

井邊：古い卒業アルバムに載っている個人情報扱いについてはどうするか。

いろいろな人が来校するのであれば注意しなければならない

- ・各地区に分かれて、資料館開設についてどのような取り組みをしいていくか、必要なものが何かなどについて話し合った。

（７）連絡

- ・佐久間幼稚園 恩田園長

地域の方、様々な園と交流している。そこから、園児の社会性が高まっていると感じる。今後、コミュニケーション能力や知的好奇心も高めていきたい。

- ・学校運営協議会自己評価について（教頭）

×切 1月31日まで（学習発表会当日まで）

- ・2学期学校評価（教務）

- ・学習発表会 案内（教頭）

次回の学校運営協議会について（教頭）

2月9日（月） 13：30～